



の動き (敬称略)

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
板倉 政子	96歳	印賀
加藤 壽男	97歳	生山
福田 薫江	93歳	上石見
柴原 博	86歳	上石見
板持 和子	92歳	上萩山
絹谷 正雄	97歳	宮内
上田 文子	94歳	生山

(令和元年11月16日～令和元年12月15日受付分)

■世帯 2,016 (-1) ■人口 4,505 (-9)
■男 2,119 (-3) ■女 2,386 (-6)

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。令和元年11月末日現在

町長 日誌

私事になりますが、この役職に就いてから満1年となりました。振り返り、改めて思うと、率直に「駆け足」だったように感じています。また、改めてその責任の重さを感じてきたところです。

町民の皆様には、ご支援いただきましたことに心から感謝しお礼申し上げます。また、町内外の会社や町外で住まれる個人の方との多くの関係づくりがありました。更にはその人たちを介して横とのつながりが広がり、そんな関係づくりが生まれてきたという思いがあります。

新しい政策・計画には、情報収集や外部の知識や人材、関係人口づくりが今後のまちづくりに重要と感じているところです。町制61年・新たな時代に向けて頑張っていけます。

今年最後の町長日誌となりました。改めて1年間のご支援・ご協力にお礼申し上げるとともに、新しい年を元気に迎えられますことを祈念申し上げます。

日南町長 中村 英明

観光協会通信

2020年
1月号

日南町観光協会
TEL 82-1715

【報告】全国から注目される紅葉の名所を目指して

町制60周年を記念して、11月6日に菅沢の聖滝溪谷で、11月29日には生山の石霞溪でイロハモミジの記念植樹を行いました。

聖滝溪谷では、古民家かつみやの当主・宮本克範さんを中心に、菅沢自治会の皆さんら総勢8名で植樹作業にあたり、イロハモミジ120本を植えました。聖滝溪谷は、宮本さんや白根さん(菅沢)らが日頃から熱心な保全活動にあたられており、植樹後には「モミジの色付きが楽しみです」と目を細めていらっしゃいました。

また石霞溪では、生山自治会長の木下欣夫さんを中心に、生山自治会の皆さんら総勢5名で植樹作業にあたり、イロハモミジ35本を植えました。現在も紅葉の名所として町内外でも認知は高いですが、木下さんは「多くの方に楽しんでほしい」とおっしゃっていました。

今回のように、観光協会では次世代の宝となる観光資源の造成・保全を長期的視点で取り組んでいます。この度植樹したイロハモミジが見頃を迎えるであろう町制100周年を迎える40年後には、日南町が全国から注目される紅葉の名所となるよう、今後も整備やPRに力を入れていきます。



聖滝溪谷で植樹作業中の左・浜田さん(菅沢)と右・段塚さん(菅沢)



石霞溪で植樹作業中の左・加藤職員と山本さん(生山)

